

市議会だより

大月市

令和6年8月31日発行 No.175

特 集

意見交換会

大月市観光協会（一社）・猿橋区と大月市議会

CONTENTS

- ・特集【意見交換会】
観光協会と猿橋区 × 市議会 …………… P. 2～
- ・令和6年第2回（6月）市議会定例会
（主な議案の内容）…………… P. 4～
- ・議決結果等一覧表 …………… P. 6～
- ・代表質問／一般質問 …………… P. 7～
- ・議会日誌 …………… P. 18

桂川遊覧

『猿橋でリニューアルした観光協会と迎える猿橋区』

大月市観光協会・猿橋区 × 市議会

令和5年11月1日、大月市観光協会が日本三奇橋「猿橋」のたもとにある「大黒屋」へ場所を移し、事務所兼お土産処&お食事処としてリニューアルオープンしました。

観光協会移転と大黒屋再開の効果、今後の展開などについて意見交換を行いました。



大月市観光協会

- ・天野太文 会長
- ・高橋勇太
- ・井上さち江
- ・坂本朱美
- ・大石睦子

猿橋区

- ・藤田邦芳 区長

市議会（総務産業常任委員会）

- ・鈴木基方 委員長
- ・鈴木康揮 委員



① 大黒屋再開の効果と猿橋区への影響

- 周辺にも店舗ができて相乗効果に期待
- 自家用車利用で選択肢の広い観光案内ができる
- 年間をとおして利用層が把握しやすい
- トイレ休憩だけでなくお金が落ちるようになった
(観光協会・猿橋区)

・猿橋で大黒屋さんがオープンして、それに続いて入口に花屋さんができる。そしてまた新たなお店がオープンする。そういう相乗効果ができつつあると思います。それから、ここへ来て30分くらいで帰っちゃう観光客を何とか2時間くらい滞在できるようにも考えています。

(猿橋区)

Q 大黒屋再開の効果と猿橋地区への影響について、移った大月市観光協会、迎えた猿橋区というような立場で意見を伺いたい。
(市議会)

・観光案内がダイナミックにできるようになったと思っています。駅前だとリニアとか、バスとかで行ける範囲にとどまっていたんですが、こちらでは車でいらつしやる方が多くて、大月が山梨の入り口にあるということ、次に石和に行きたいですとか勝沼に行きたいですとかいう方に対しては広い観光案内が出来るようになったことがここにきてプラスだと思っています。

(観光協会)

・少し滞在できるところができたところはツアーの添乗員さん達にも伝わり始めてると思います。何かしらお買い物をしてお手洗いを使うなら、ここで滞在してくださいねっていうことを添乗員さんも言ってくれている。お金が落ちるよなかつたところにお金が落ちるようになってきているとは思っています。

(観光協会)



② 未来に向けいかに観光事業を強化しコンテンツを充実させ発信していくか

- 新たな観光コンテンツの発掘
- 滞在時間を伸ばし滞留させるための仕掛けづくり
- 安心安全に楽しんで頂くため駐車場整備は必要
- 年間を通しての誘客は課題
- 点在する資源をどう繋げるか
- 猿橋の魅力を市内にも発信し町・市全体で観光案内を
(観光協会・猿橋区)

Q 今ある観光資源をどう強化し新たな資源をどう発掘しながらいかに魅力を発信していくか、意見を伺いたい。
(市議会)

・車で来る人がほとんどなので、駐車場の整備は本当に必要です。明らかに少ないです。作ったバス駐車場は活用されていないけど、一般車がとまってもいいと思うんです。少ない駐車場をもうちょっと広くして、お客さんが安心して車をとめて、滞在を延ばせるような取り組みが不可欠だと思います。
(観光協会)

・市内を回ってもらうと考えた時に、一番案内しやすいのは車で来ている人たち。そのために駐車場があれば確かにいい。猿橋自体を価値あるものにするコンテンツは、もしかしたら駐車場かもしれない。
(市議会)

・バスなら猿橋の近くで降ろしてバス駐車場へ駐車して、30分1時間お客さんに回ってもらうことが出来る。昔錦帯橋に行った時に、5分6分歩くところに乗用車

駐車場がいっぱいあった。観光でどうしてもって言うなら歩くと思う。観光バスだけじゃなく、駐車場管理をどうしたらいいか。
(猿橋区)

・駐車場に関しては、必ずしも公営である必要はなくて、民間がお金を取って儲けてもらって全然いい。どちらも地域理解は必要。
(市議会)

・花火大会とかで、公が民間巻き込んで期間だけお庭とかを駐車場にするみたいなマッチングサービスやってたような例があったと思います。真木では、桜の時期は公民館前に車がすごい停まって公民館使用できなくなることもあるので、制度として用意すれば市内の色んな場所で展開できるかなと。
(観光協会)

・トップシーズンは忙しすぎて困って、シーズンオフになると全然人が来ない。
(観光協会)

・観光客がネットにあげている写真のほとんどが紅葉の猿橋の風景なので、その時期に来るのだと思う。他にも見られるってなると、

夏でも冬でも集客が期待できる。
(市議会)

・観光協会の役割として希望することがあれば聞かせて欲しい。
(観光協会)

・点在する観光資源をどう繋いで行くかが市内全域の活性化に繋がる。無理にバスツアーを組みましようとかではなく、市内の観光コンテンツを徹底的に知って、説明ができて、是非行ってみてほしい。行って言えるようになってほしい。
(市議会)



意見交換会の様子

こんな事が決まりました

5月23日～6月13日（22日間）

今定例会の議案



市長提出

- 報告・・・・・・・・・・・・・1件
- 条例案件・・・・・・・・・・・・・2件
- 補正予算案件・・・・・・・・・・・・・1件
- その他の案件・・・・・・・・・・・・・5件
- 人事案件・・・・・・・・・・・・・3件
- 議会提出
- 請願・・・・・・・・・・・・・1件
- 選挙・・・・・・・・・・・・・2件

主な議案の内容

条例

◎大月市職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正の件

・山梨県職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部改正に鑑み、夏季休暇の付与日数変更等、所要の改正を行った。

予算（補正）

◎令和6年度 大月市一般会計補正予算（第1号）

○物価高騰対応重点支援金事業
3億3、195万円

主な内容

・定額減税しきれない方への調整給付

○予防接種事業

5、679万円

・65歳以上の新型コロナウイルス
イルスワクチン接種助成
（本人負担3、500円）

○コミュニティ助成事業の
決定（初狩1・2区公民館
建設事業）
1、500万円

請願

◎「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願

・請願主旨に賛同しがたいため、賛成少数で不採択とすることに決した。

その他

◎山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件

・山梨県後期高齢者医療広域連合規約を変更するため、地方自治法の規定により議会の議決を行った。

人事

◎人権擁護委員の推薦について意見を求める件

・佐藤政道氏（駒橋三丁目）の提案を適任と判断。

・梶原政利氏（梁川町）の提案を適任と判断。

常任委員会の様子

総務産業常任委員会

ふるさと納税返礼品について
(企画財政課)

Q ふるさと大月応援寄附金の返礼品について、寄附者からの要望はあるか。

A 寄附者からの要望はありませんが、ここ数年はいわゆる級品から、日用品を求める傾向にあると捉えています。

Q 物品以外に、サービスの要望はあるか。

A 特段、声としてはありません。現在も、お墓の掃除や空き家の除草等をしていきますが、もう少し周知をすれば要望が出るかもしれません。空き家や管理しきれない遊休地に対する

管理の依頼は、今後出てくる可能性が十分あると認識しております。



「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願について (請願審査)

- 請願項目
 - 1 最低賃金法を全国一律制度に改正すること
 - 2 労働者の生活を支えるため、早期に最低賃金1,500円以上をめぐらすこと
 - 3 最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業への支援策を抜本的に拡

充・強化し、国民の生命とくらしを守ること

○審査

請願内容について確認の後、議員間討議を実施。審議の結果、請願の主旨に賛同し難いため、全会一致で不採択とすることに決した。

議員間討議の主な意見

- ・税や社会保険料負担を避けるため「年収の壁」を意識して労働時間を調整する動きがより強まる。労働時間の調整で人材は不足、必要な労働力の確保が困難になる。
- ・労働者となれば賃金上昇は歓迎されるが、中小企業は価格転嫁ができない状況であり、法定福利費の負担増ともなる。雇用する側が大幅な賃上げ負担を受けられるのか疑問を感じる。

社会文教常任委員会

マイナンバー保険証について
(市民課)

Q マイナンバー保険証に関する今後のスケジュール等の説明を。

A 令和6年12月2日より、現行の保険証からマイナンバー保険証の利用を基本とする仕組みへと移行されることに伴いまして、国民健康保険、後期高齢者医療の被保険者について、資格情報のお知らせを発行し、マイナ保険証の使用を促していきます。また、マイナ保険証未登録者については、資格確認証を発行するという流れになります。資格確認証を身分証明書として扱うかについては、今後の国、県の動向を確認していく中で市において決定していく予定であります。

○ 令和6年12月2日から、現行保険証の新規発行終了。マイナンバーカードでの保険証利用を基本とする仕組みに移

行。令和6年12月2日時点で有効な健康保険証は、その有効期限が到来するまで使用可能とする経過措置あり。

※マイナンバーカードを健康保険証として利用する方法

- ・マイナンバーカードを申請
- ・マイナンバーカードを健康保険証として登録
- ・医療機関、薬局でマイナンバーカードで受付



令和6年第2回（6月）議決結果等一覧表

賛成○

反対●

退席—

欠席／

※奥脇一夫 議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩	小	山	藤	山	相	鈴	棚	山	鈴	鈴	天	結 果
			原	原	田	本	田	馬	木	本	地	木	木	野	
			剛	文	善	実	政	力	基	晃	涉	康	竜	築	
報告	専決第2号	大月市税条例の一部を改正する条例													承認
	専決第3号	大月市国民健康保険税条例の一部を改正する条例													
	専決第4号	大月市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例													
	専決第5号	大月市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決第6号	令和5年度 大月市一般会計補正予算（第10号）													
	専決第7号	令和5年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第3号）													
条例	第35号	大月市職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第36号	大月市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件													
補正 予算	第37号	令和6年度 大月市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	第38号	動産購入の件（L G系用デスクトップPC購入）													可決
	第39号	動産購入の件（教職員用ネットワーク更新用機器購入）													
	第40号	動産購入の件（災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第41号	動産購入の件（小型動力ポンプ付軽積載車購入）													
	第42号	山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件													
人事	第43号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
	第44号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件													
	第45号	山梨県東部地域公平委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	第1号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
選挙	第1号	深桂恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当选
	第2号	奥山他四恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙													



6月定例会

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

市政を問う

代表質問

- | | |
|--|--------|
| (1) 山田善一 議員 (自由民主党) | 8 ページ |
| ①人口減少対策として外国人材受け入れをどう考えているか
②魅力ある教育の環境づくりについて伺う | |
| (2) 山田政文 議員 (大月の新しい風) | 9 ページ |
| ①今後の市政の在り方について問う
②安心安全のためのインフラ整備について問う | |
| (3) 山地 渉 議員 (大月の新しい風) 関連質問 | 10 ページ |
| ①新笹子トンネル建設残土の運搬の影響は
②公共施設利用の利便性向上の具体的方法は | |
| (4) 棚本晃行 議員 ((山と川の街大月) | 11 ページ |
| ①断らない相談支援や伴走型支援を | |

一般質問

- | | |
|--|--------|
| (5) 藤本 実 議員 (日本共産党 所属) | 12 ページ |
| ①水道の地震対策の現状と対策は
②エルムーン入居をいかに進めるか | |
| (6) 鈴木康揮 議員 (公明党 所属) | 13 ページ |
| ①移動制約者が利用可能な補助事業は | |
| (7) 鈴木基方 議員 (自由民主党) | 14 ページ |
| ①インバウンドをいかに大月駅から降ろすか | |
| (8) 天野 築 議員 (大月の新しい風) | 15 ページ |
| ①市制施行 70 周年記念事業でスポーツイベントは行わないのか
②公務員が指導者バンクへ登録することについて市の見解は | |



市議会のページは
コチラから

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。
詳しい内容については、会議録（9月上旬発行予定）を図書館及び市のホームページで閲覧することができます。



自由民主党

やまだ よしかず
山田 善一

Q 人口減少対策として外国人材受け入れをどう考えているか

A 積極的に受け入れる環境づくりを進めている

問

市の統計を見ても外国人住民、特に技能実習生が増えており、労働力は外国人材に頼らなければならない。それには、いかにして外国人材に大月市に来てもらうかを考える必要があるが、本市独自の外国人材受け入れの考えは。

答

総務部長

全国的に外国人住民は増加しており、市内企業の技能実習や特定技能の在留資格を持つ外国人材の受け入れにより、本市でも増加傾向にあると認識しております。外国人住民が安心して暮らせる環境づくりの実現に向けて、日本語教室を開催

しているほか、地域住民との交流の場、外国人住民の居場所づくりとして、「おつき多文化ひろば」を毎月1回開催し、「日本語能力の向上を図るだけでなく、地域住民と交流することで文化や価値観の相互理解を深め、外国人材を積極的に受け入れる環境づくりを進めております。」

人口減少が続く本市において、外国人住民の存在は重要となってくると考えているため、今後も積極的に受け入れられるよう、様々な施策を検討していきたいと考えております。



Q 魅力ある教育の環境づくりについて伺う

A 通常の授業に加え様々な施策を展開している

問

学力の向上は重要と考えるが、人口減少対策としても、魅力ある教育は急務である。郷土学習以外の大月市の特色ある取組、教育の環境づくりについて伺う。

答

教育長

学習指導要領に定められた通常の授業に加え、郷土学習としての「ふるさと教育」、放課後を利用して基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る「大月っ子楽習サロン」、夏休みを利用して基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る「大月サマースクール」などがあります。加えて、生きて働く体験的英語活動を用意した「大

月市英語体験活動」は、通常の学校生活で体験できない貴重な経験ができる活動であります。

その他、山梨県教育委員会からも高い評価を得ている本市のICT教育については、全学校の普通教室に電子黒板を設置するとともに、電子黒板用授業支援ソフトを整備していることも、本市の大きな特徴となっております。児童生徒が思考を止めずに自分の考えを表現し、さらに他者の考えに触れることで、より思考を深め、理解を促す活動を支援いたします。

また、全国の活用事例に大月東小学校が紹介されるなど、先進的な取組を行っており、各学校で実施している先進的な取組は、学校間で共有され、より効果的な教育環境づくりにつながっております。このような取組により、本市の魅力ある教育を実感してもらい、人口減少の抑制につながることを期待しております。



大月の新しい風

やまだ まさふみ
山田 政文

問 道の駅の担当を設置する考えは。

答 市長

一定の方向性が見えた段階では、担当の設置も必要なことであるので、検討してまいりたいと考えております。

大雪災害につきましましては、市道除雪計画路線の対策指針に基づき、市内21業者と除雪作業の委託契約を結び、幹線となる市道の通行を妨げないよう早急な除雪作業にて対応することとしております。

また、安全に通行できる道路網を確保するための橋梁長寿命化修繕計画や舗装修繕計画により、必要な修繕を総合的に判断し、整備を進めております。

市道の整備につきましては、来年度の国の交付金を今年度に要望することとなっており、令和7年度に設計を、令和8年度に工事発注を予定しております。

橋の架け替えにつきましては、市道の整備の状況で踏まえまして、国への要望を行いますので、令和9年度以降に設計、工事発注を予定しております。今後も地域の皆様と十分に協議を行ってまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

Q 今後の市政の在り方について問う

A 財政健全化と地域活性化の両立を進める

問 小林市長2期目の2

年目に入ったが、人口減少などの現状を踏まえて、今後の市政をどのように運営していく考えなのか。

地域活性化の両立をさらに進めてまいります。

人口減少という現実に直面しつつも、持続可能な発展を目指し、令和6年度から始まった第8次総合計画の「安心して子どもを産み、子育てに喜びを実感できるまち」、「持続可能な産業が育つまち」、「心地よいコミュニティが育まれるまち」の3つの重点事項に基づいた施策を推進してまいります。

答 市長
今後の市政運営におきまして、限りある予算を有効に配分し、費用対効果を最大限に高め、財政健全化と

問 道の駅の担当を設置する考えは。

答 市長

一定の方向性が見えた段階では、担当の設置も必要なことであるので、検討してまいりたいと考えております。

大雪災害につきましましては、市道除雪計画路線の対策指針に基づき、市内21業者と除雪作業の委託契約を結び、幹線となる市道の通行を妨げないよう早急な除雪作業にて対応することとしております。

また、安全に通行できる道路網を確保するための橋梁長寿命化修繕計画や舗装修繕計画により、必要な修繕を総合的に判断し、整備を進めております。

市道の整備につきましては、来年度の国の交付金を今年度に要望することとなっており、令和7年度に設計を、令和8年度に工事発注を予定しております。

橋の架け替えにつきましては、市道の整備の状況で踏まえまして、国への要望を行いますので、令和9年度以降に設計、工事発注を予定しております。今後も地域の皆様と十分に協議を行ってまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

再質問

問 初狩町の富士見沢橋の今後の計画についてお答えを。

答 産業建設部長

富士見沢橋の架け替えについては、進入路となる市道が狭いことから、まずは国道から橋までの市道を新たなルートで整備を行い、資材等運び入れられる状態になりましたら、橋の架け替えを行う計画としてお



初狩町富士見沢橋



大月の新しい風

やまじ わたる
山地 渉

したいと考えております。

Q 新笹子トンネル建設残土の運搬の影響は

A 住民の生活環境に配慮した搬入計画となるよう国土交通省と協議していく

問 新笹子トンネルの建設残土の運搬が及ぼす社会生活への影響と対応策は。大量に排出される建設残土を有効利用して、国道沿いに道の駅や事業用地の確保の考えはあるか。

答 市長

社会生活への影響を最小限にとどめ、安全対策の徹底及び地域住民の生活環境に配慮した搬入計画となるよう、引き続き国土交通省と協議をしております。なお、建設発生土を活用した土地利用に关しまして

は、議員会派より災害に強い安心安全なまちづくりとして提案書をいただいているところでもあり、国県事業において建設発生土を伴うような事業が計画される際には、市内にある土地の有効活用が図られる対策が講じられるよう、国や県に働きかけていくこととしております。

Q 公共施設利用の利便性向上の具体的方法は

A 施設利用者カードの導入を含めた申請手続の簡素化を検討

問 第8次総合計画の設定目標達成と利便性の向上の具体的方法は。

答 教育次長

現時点では接遇の改善、インターネットによる予約確認や施設利用者カードの導入を含めた申請手続の簡素化を検討しております。

問 接遇の改善とはどのような方法で行うのか。個人利用者カードの導入はいつやるのか。団体利用のカードは導入しないのか。トレーニングルームの利用講習会はやらないのか。

答 教育次長

接遇の改善は、外部の接遇研修への参加派遣及び接遇マニュアルを整備し、定期的な課内研修を実施したいと考えております。施設利用者カードの導入は、施設利用者カードの提示を受け、利用申請行為の簡素化の早期実施を目指し検討をしております。

トレーニングルームの利用講習会については、トレーニングルームに設置する機器ごとに利用説明を分かりやすく表示したいと考えており、利用者に講習会を実施することが可能か、予算や人材の確保を含め検討



各種施設カード

その他の質問

問 アサリマルチベースの活用は

問 市営住宅の技能実習生の利用は



山と川の街大月

たなもと あきゆき
榎本 晃行

Q 断らない相談支援や伴走型支援を

A 体制の整備に努め、重層的支援体制整備事業に取り組むことを考えていく

業が創設された。断らず受け止め、属性を問わず全ての相談をつないでいく相談支援や伴走支援等の必要性をどのように捉えているのか、本市における支援ニーズを踏まえ、重層的支援体制整備事業について市の認識を伺う。

答 市民生活部長

令和3年4月1日に施行されました重層的支援体制整備事業は、従来の介護、障害、子育てなど個別の問題に対しての相談、支援体制では対応できない複合的な問題が増えているため、それらの属性を超えた包括的な支援体制を構築し、複雑化、重複化する諸問題に対応する体制整備をするこ

る各制度における既存の相談窓口が連携し、相談者の属性や世代、相談内容にかかわらず受け止める、断らない体制を構築して支援に取り組んでいると伺っております。本市においても、相談があつた場合担当外であると断ることなく連携して相談に対応しておりますが、地域包括支援センター及び、障害者基幹相談支援センターにおいては、相談に当たる支援専門員の慢性的不足と相談件数の増加により、現状の相談体制を維持することも難しくなっております。現在、専門職員の募集を行っており、相談に当たる支援専門員が増えることで、介護支援事業、介護予防支援事業への取組の強化や障害者支援事業の充実につながる体制の整備に努め、重層的支援体制整備事業に取り組むことを考えてまいります。

問

市民の方々から様々な相談をいただく中で、個人や世帯が複数の課題を抱えている現状を伺っている。課題の解決には、一つの表面的な課題を制度や支援につなぐだけでは、根本的な解決にはならないことが多く、分野をまたいだ課題を抱える家

庭や個人を受け止め、各分野が手を取り合い、重なり合って支援をする

ことで、制度の隙間を埋める体制を構築していく必要性を強く感じている。令和3年4月1日に施行された改正社会福祉法では、断らない相談支援を含む重層的支援体制整備事

業に

その他の質問



・地方自治体持続可能性分析レポートについて

問 分析結果への見解は

問 持続可能なまちの実現に向けての取り組みは

・株式会社かんざしと連携協定について

問 今後の具体的な取り組みは

・健康づくりの推進について

問 糖尿病対策について
今後の取り組みは



ふじもと みのる
藤本 実

日本共産党 所属

Q 水道の地震対策とその現状は

A 水道施設耐震化計画に基づきすすめている

を推進し、令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間として定め、強靱の項目においての実現方策として、重要度に応じた計画的な管路及び施設の耐震化を進めていくこととしております。

市営簡易水道につきましては、配水池の耐震化率は50%、配水管等の配水施設の耐震化率は9.5%となっております。

地区簡易水道及び小規模水道等につきましては、水道施設及び配水施設の耐震化率は、現行の耐震基準に適合していない施設となっております。

本市における水道施設耐震化計画につきましては、本年4月に公営企業会計に移行したことに伴い、水道事業の持続的な経営を確保していくためのアセットマネジメント計画の策定を予定しており、簡易水道施設の耐震化計画に関しましてはも検討を行っていくこととしております。

答 地域整備課長
水道施設の耐震化の進捗状況ですが、東部地

域広域水道企業団につきましては、配水池等の水道施設の耐震化率は46%、導水管や配水管等の配水施設における基幹管路の耐震化率は60.6%となっております。

Q エルムーン入居いかに進めるか
A 事業者と協力し市外県外に広報活動を行う

問 大月市優良賃貸住宅エルムーンの入居いかに進めるか、大月市の考えは。子育て世帯限定や所得制限、家賃などの入居条件を変えられないなら、大月市の家賃助成金を引き上げるのが対策としても必要だ。

答 産業建設部長
早期にエルムーン駒橋を満室にするためには、様々な手法で繰り返し広報活動を行うことが必要であると考えております。また、入居条件を満たす子育て世帯及び新婚世帯の若い世代に向けてアピールすることが効果的であると考えております。若い世代へ向けてのアピールとして、おおつき

大使である能崎様を起用して、エルムーン駒橋の入居募集PR動画を作成いたしました。現在編集作業中ですが、動画が完成いたしましたら、YouTubeや市のホームページなどで発信する予定であります。引き続き、事業者と協力し、ポータルサイト、SNS、ウェブ広告等で周知し、さらに事業者の営業ノウハウを活用し、市外、県外への広報活動を行ってまいります。



エルムーン駒橋



すずき こうき
鈴木 康揮

公明党 所属

Q 移動制約者が利用可能な補助事業は

A 「シルバーお出かけパス」事業を平成19年から実施している

問 シルバーお出かけパスの利用状況、移動制約者の移動手段ごとの補助、免許証返納者への対応は。

答 市民生活部長

「シルバーお出かけパス」事業を平成19年から実施しており、バス乗車時にお出

者お出かけパスがあり、バス利用に要する費用の一部として年間パスは5,000円、半年パスは2,500円を負担していただいています。その他に在宅の65歳以上の要援護高齢者外出支援および在宅重度心身障害者外出支援として、年間24枚まで、タクシーの初乗運賃の助成を行っております。

かけパスを提示することにより、市内を運行する路線バスに乗降できます。令和5年度のシルバーお出かけパスの利用状況は、年間パスの交付件数は703件、半年パスの交付件数は54件であります。お出かけパスは、65歳以上の高齢者を対象とするシルバーお出かけパスと障害

問

シルバーお出かけパス利用者の減少傾向が続いた場合の対応策は。また、大月警察署管轄の都留市と大月市で対応に差があると感じている免許証返納者がいるが考えを伺う。

答 福祉介護課長

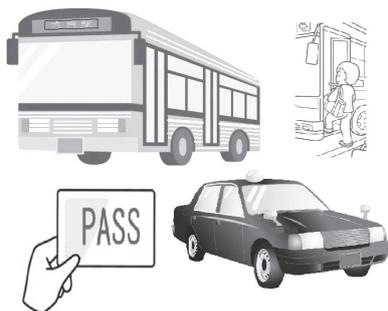
免許証返納者への対応について、令和3年度より、交通事故の減少を図ることを目的として、高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施しております。運転免許証を自主返納し、本事業の申請を行った者に、交通系ICカードの交付を行っております。申請件数は、令和3年度76件、令和4年度84件、令和5年度76件となっております。また、大月市シルバーお出かけパスについても併せて案内しており、免許証返納者に対して支援の周知を図っているところであります。

令和4年度の利用状況は、交付件数が824件、令和3年度の利用状況は、交付件数が868件と利用者の減少は続いております。利用者が減少しているため、今後のお出かけパス事業の在り方と併せて、公共交通機関であるバス利用について、高齢者だけでなく、広く市民の方からご意見をいただけるようなアンケート調査を予定しております。寄せられるアンケートは専門的な分析を行い、今後の事業の在り方について庁内関係部署と連携して検討を行う予定であります。

本市の高齢者運転免許証自主返納支援事業においては、交通系ICカードに5,000円分をチャージしたものを交付しております。これと併せて、大月市シルバーお出かけパスを利用してもらおうことにより、1回限りの支援ではなく、移動手段の確保に対する継続的な補助を行っているところであります。

その他の質問

問 当市を訪れる観光客や登山客への案内方は





自由民主党

すずき もとかた
鈴木 基方

Q インバウンドをいかに大月駅から降ろすか

A 本市で時間を過ごしていただける仕組みづくりに取り組む

問 インバウンドをいかに大月駅から降ろし、乗換えの前にバス、タクシーなどの公共交通も使いながら、市内を楽しんでもらった後、電車で富士山に向かっていただくか、また、県内各所に向かつていただくかといった、ゲートウェイシティとして

インバウンド需要が高まっております。富士山周辺観光を目的とした外国人観光客がJR大月駅や富士急行大月駅構内に滞留しております。しかし、駅周辺のまち歩きや市内の観光名所への誘導ができていないため波及効果はあまりなく、乗換えまでの時間や富士山周辺観光へ向かう前に、本市で少しでも時間を過ごしていただけるような仕組みやきつかけづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

取り組む「新たな大月の食の名物」の発表とフードマーケットを企画し、インバウンドの取り込みも検討し、そのための情報発信も研究しております。

答 市長
この機能を発揮するために何をすべきか。市制70周年事業を通じて、各種団体と連携した企画を行うっていく必要があると考えているが、

この機能を発揮するために何をすべきか。市制70周年事業を通じて、各種団体と連携した企画を行うっていく必要があると考えているが、

さらに、この企画の中では、JR大月駅、富士山麓電気鉄道株式会社大月駅、富士急バス株式会社大月営業所、富士急山梨ハイヤー株式会社や有限会社大月タクシーなどの交通事業者にも加わっていただいておりますので、集まった人を市内へ回遊させる導きの糸口としていきたいと考えております。同時に、石井食品株式会社と連携した玉ねぎ企画も兼ねることから、玉ねぎ生産の推進による農業振興の糸口にもしたいと考えております。



大月駅

問 企画内容を精査し、各所に協力を仰ぐ必要があるか。

答 産業観光課長

各所への協力の考えですが、実行委員会の中でこのイベントと各事業者が行う事業とが連携することで、大きな成果につながるなどの意見があり、今後の実行委員会の中で連携確認を行い、盛大に開催できるように取り組んでまいります。



大月の新しい風

あまのきざく
天野 築

Q 市制施行70周年記念事業
でスポーツイベントは行
わないのか

A サッカーイベントの開催
を考えている

問 記念事業の中で、子
供対象の運動を主とし
たスポーツイベントを
行う考えは。

答 秘書広報課長

ヴァンフォーレ甲府を運
営する株式会社ヴァンフォ
ーレ山梨スポーツクラブの
関連団体である、一般社団

法人ヴァンフォーレスポー
ツクラブよりアカデミーコ
ーチ1名、OB選手1名の
派遣を求め、主に市内小学
生を対象としたサッカーイ
ベントを開催したいと考え
ております。現在のところ、
元日本代表選手の派遣の可
能性もあり、実施に向けて
協議を進めております。

Q 公務員が指導者バンクへ
登録することについて市
の見解は
A 非常に好ましいことだと
考える

問 公立中学校の部活動
の地域移行が図られて
いるが、指導者の確保
は大変困難である。公
務員は指導者確保困難
である状況において、
非常に貴重な人財であ
るが、兼業できない認
識が強い。公務員が指
導者バンクへ登録する
ことについて市の見解
を伺う。

答 学校教育課長

市職員が地域や学校の活
動の指導者として活動す
ることは、地域住民との交流

が深まり、コミュニティの
一体感の醸成が期待できる
こと、また職員自身が指導
に携わること、リーダー
シップや、コミュニケーション
スキルアップにつなが
り、職員の能力向上にも寄
与することが期待でき、非
常に好ましいことだと考え
ます。

また、職員がこれらの活
動で報酬を得る場合には、
兼業申請が必要となります
ので、職員に対して適切に
周知し、手続が円滑に行わ
れるよう支援してまいりま
す。能力を持った職員が自
分のスキルを生かし、地域
活動の指導者として携わる
ことを今後さらに推奨して
いきたいと考えております。

その他の質問

問 大月市が消滅可能性
自治体に該当したこ
とについて市の見解
は

問 書店の誘致を検討し
ているのか

中学生や地域のスポーツ・文化芸術活動をサポート

やまなし地域クラブ活動等 人材バンク

(スポカルやまなし)

あなたの経験を、子どもたちの未来へ。

指導者登録は
3分でOK!

資格や教員免許がなくてもOK。
指導経験は問いません。

登録すれば、こんないいこと、いい未来!

- 求人企業に刺さる
ガクチカとして履歴に有効
- 地域の課題やボランティアを通して
人脈やコミュニティが広がる
- 休日の副業・アルバイトで
報酬が得られる

小原丈司議員が、全国市議会
議長会・山梨県市議会議長会の
各会長より、表彰を受けられま
した。

◆全国市議会議長会・山梨県
市議会議長会

・議員勤続20年表彰



おぼら じょうじ
小原 丈司 議員

「外国人材の受け入れの現状と課題」について議員勉強会を行いました

不足している労働力を補う対策のひとつとして外国人材の活用が模索されている。本市においても人材確保は厳しく、同様の課題を抱えている。

今回は、外国人材に詳しい山田善一議員が講師となり、【「外国人材の受け入れの現状と課題」～大月市が地域 No1 となるために～】と題し、大月市議会議員勉強会が行われた。

【 要旨 】

山梨県内では、生産現場での人材が不足していると感じており、退職年齢の引き上げや再雇用、女性人材の活用とともに外国人材の活用が進められている。現在、大月市、都留市、上野原市の近隣3市合計で、1,591人の外国人材が働いており、在留資格別では「技能実習」、「特定技能」、「技術・人文知識・国際業務」が多数となっている。

外国人材の受け入れでは、ゴミの分別や出し方、スポーツ観戦での騒音など、「生活や文化の違い」、「日常生活へのサポート」、「コミュニケーションが上手く取れない」、「地域コミュニティとの関係性」などの課題はあるが、外国人材と上手に付き合うには、地域の方、従業員の方の外国人材に対する不安の払拭に努め、お互いの文化に対する興味、関心を持ち理解しあえるようにすることが重要。

勉強会の様子



【 感想 】

既に多くの外国人材が活躍していることが分かった。同時に、安価な住宅確保や、日本語学習の機会の提供、地域交流促進などを含めた行政支援の必要性も明らかになった。「メリットばかりではない」との意見もあり、大月市でも人口減少対策をふまえた新たな踏み出しが求められていると感じた。

(文責 藤本実)

山梨県市議会議長会議員合同研修会（前期）

山梨県市議会議長会は、令和6年8月2日にアピオ甲府において議員合同研修会（前期）を開催しました。県内13市議会の議員、及び、事務局職員が参加し、大月市議会からは9名の議員が参加しました。

早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員・前大津市議会局長 清水 克士 氏を講師に迎え、「これからの地方議会～政策立案と議会広報広聴の重要性」をテーマに講演をしていただきました。

【要旨】

（1）議会改革の意義と優先順位

- ・改革の意義 ⇒ 「立法趣旨とのズレ」「市民感覚とのズレ」の解消
- ・改革の優先順位 ⇒ ①「コンプライアンス体制の確立」
②「情報公開＝見える化」
③「議会機能強化」（行政監視・政策立案・住民広聴）



合同研修会の様子

（2）目指すべき議会広報の方向性

- ・「議会広報」≠「議会だより」でない
- ・紙媒体の現実と動画 SNS 指向
- ・広報すべき内容は議員活動ではなく議会活動
- ・一般質問よりも議案審議を重視
- ・公聴あつての広報であり求められるのは双方向性
- ・聴取した市民意見に基づき議会が討議した結果を伝える

【感想】

議会改革の意義や目指すべき議会広報の方向性などの課題整理がなされ、今後の活動に大いに役立つと感じました。大月市議会でも一般質問のインターネット配信が始まりますが、市民のまちづくり参加を促す事ができるような SNS 活用についても引き続き研究していきます。
(文責 藤本実)

結婚祝 ※	葬儀の花輪・供花	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入
香典 ※	入学祝・卒業祝	お祭りへの寄附・差入
※ 政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。	病気見舞	落成式・開店祝等の花輪
	町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	お歳暮・お年賀

議員は公職選挙法によりあいさつ状を出すことが禁止されています。 (自筆による答礼は除く。)	議員	議員	副議長	議長
	(監査委員)	議員	副議長	議長
天野 竜	鈴木 康	鈴木 基	山本 政	相馬 善
山本 文	山本 善	藤本 善	山本 善	萩原 一
小原 丈	小原 丈	小原 丈	小原 丈	小原 丈
奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃
奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃	奥本 晃

政治家からの寄附の禁止

贈らない！ 受け取らない！ 求めない！

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。

これらも、政治家の寄附禁止の対象となります。



残暑お見舞い
申し上げます

議会日誌

あなたも 本会議を傍聴しませんか

5月（後半）

16日	議会運営委員会
20日	全国市議会議長会定期総会
23日	全員協議会
	令和6年第2回（6月）市議会定例会 開会
	現地視察（新笹子トンネル掘削土搬入ルート）
28日	市議会広報委員会

6月

6日	代表質問・一般質問
10日	総務産業常任委員会
	市議会広報委員会
11日	社会文教常任委員会
13日	議会運営委員会
	全員協議会
	令和6年第2回（6月）市議会定例会 閉会

7月

16日	大月市議会議員勉強会（外国人材受け入れの現状と課題）
	議員定例懇談会
18日	大月都留広域事務組合議会
22日	意見交換会（大月市観光協会・猿橋区と大月市議会）
29日	市議会広報委員会
30日	東部広域水道企業団議会定例会

8月（前半）

2日	山梨県市議会議長会議員合同研修会（前期）
6日	富士・東部広域環境事務組合議会定例会
8日	市制施行70周年記念式典

市議会広報委員会からのお知らせ

市議会広報委員会では、市民の皆様に親しまれ、愛される紙面づくりに努めておりますが、さらに見やすく、読みやすい紙面づくりのために、市民の皆様の貴重なご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。

詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

※感染症拡大等の状況により自粛をお願いする場合があります。

9月定例会の日程（予定）

●開会日	8月30日
●代表質問	9月12日
●一般質問	//
●一般質問（予備日）	9月13日
●閉会日	9月26日

※ 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

編集後記

暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私たち議員一同も暑さに負けず、それぞれ活動に励んでおります。その中で、多くの皆様に市議会について知っていただきたく、本会議場の様子をYouTubeにてインターネット配信することといたしました。

皆様に分かりやすく開かれた議会をと思っておりますので、是非皆様にも積極的に市政に参加をして頂きたいと思っております。

ご協力お願い申し上げます。

（担当：山田 善一）

Editorial note

発行 大月市議会
編集 市議会広報委員会

大月市議会事務局
〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号
TEL.0554-23-1057 FAX.0554-23-0321
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp



市議会
広報委員会

委員長	藤本 実
副委員長	鈴木 基方
委員	山田 善一
委員	山地 涉
委員	鈴木 康揮
委員	天野 築



この市議会だよりは、環境保護のため、再生紙・植物性インキを使用しています。